

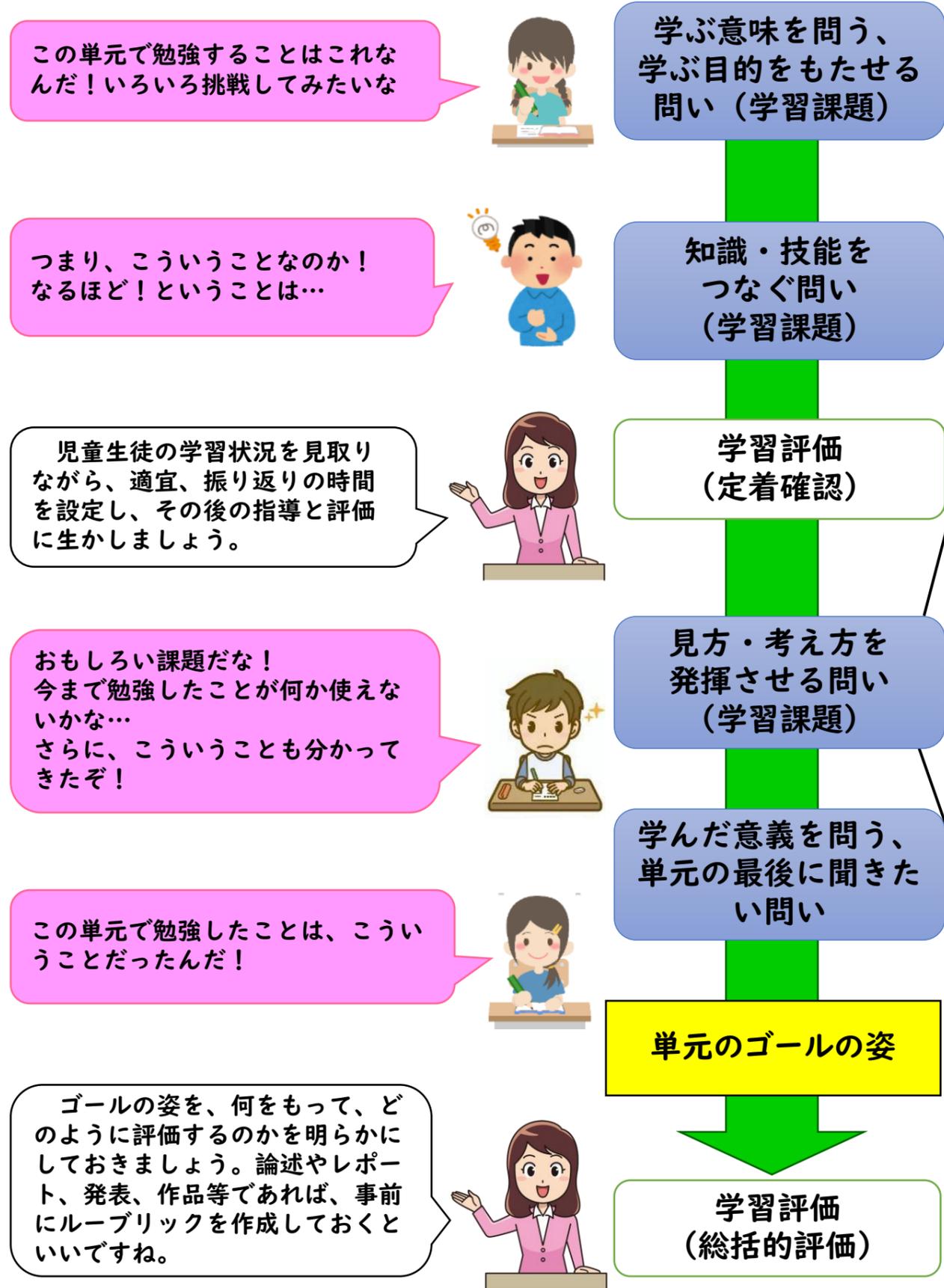
令和7年度  
宇城管内学力向上ワーキング・グループ

## 実践事例集

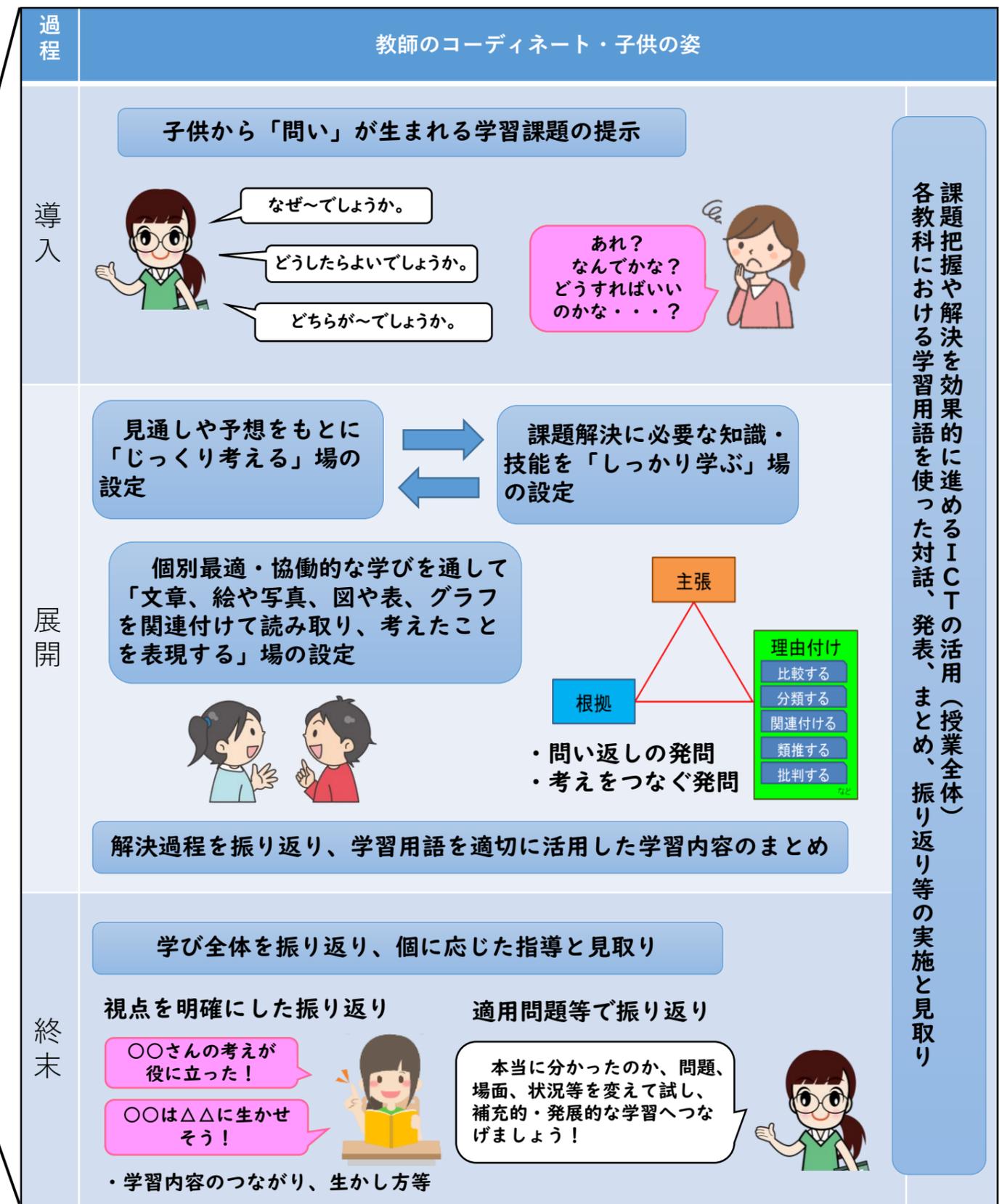
- ▶ 宇城市町教育委員会連絡協議会
- ▶ 宇城教育事務所



# 「見方・考え方」を広げ深める単元・授業デザイン（例）



【目標】（例）  
 ○○について、○○を通して（しながら）、○○することができる。  
 <学習内容> <学習活動> <資質・能力>



授業とリンクした主体的な家庭学習・教科書を使って自分で学ぶ家庭学習等へ

# 国語科

宇土市立網田中学校

長松 優生子

宇城市立豊野中学校

本郷 茉希

宇城市立不知火小学校

朝倉 朋実

## 1 教科テーマ

文学的文章（物語）における魅力的な単元課題の工夫  
～子供たちの問いから～

## 2 テーマ設定の理由

文学的文章（物語）の授業において、子供たちから出た問いをどのように生かして授業を展開していくとよいか、悩むことが多かった。そこで、単元のゴール（単元課題）を子供たちが魅力を感じるものに設定し、そのゴールに向かって問いを解決していく授業づくりが重要ではないかと考え、本テーマを設定した。

## 3 活動概要

回	期日	活動内容
1	6月 2日	取組テーマの検討・決定、計画立案
2	8月 4日	取組テーマについて協議、研究授業に向けて（単元デザイン、授業づくりについて協議・検討）
3	9月	授業実践 中学2年「字のない葉書」（網田中学校、豊野中学校）
4	10月 7日	研究授業の単元デザインについて協議・検討
5	11月 28日	研究授業の単元デザイン、発表に向けた協議・検討
6	12月 26日	成果報告会

## 4 単元デザイン作成における工夫点

- 単元の第1時に「身に付けたい力」や「単元課題」「問いを立てる良さ」について、共有した上で本文を読み、問いを立てた。生徒個々の読みには差が出るので、第2時で父親の描写について取り上げて全体で授業を行った。そして、第3時に単元課題に取り組めるように工夫した。
- 生徒から出た問いを大きな問いと小さな問いに分け、大きな問いを解決するための小さな問いとして扱うことで、どの問いも大事にできるような単元デザインにした。

## 5 成果と課題

### 【成果】

- 単元を通した学習課題のモデル例を作成し、単元の導入で生徒に提示した。指導者自身が実際に作成することで、生徒がどなたのところにつまずくかに気づき、支援を考えたり、評価を検討したりすることにつながった。また、生徒は、ゴールを見据えて、授業に臨むことができた。
- 生徒から出た問いを生かしながら、教材の目標を達成できるような単元デザインにするにはどうしたらよいかを考え、工夫することができた。

### 【課題】

- 一人ではなかなか課題を解決することが難しい生徒や、問いを立てることが難しい生徒に、どう支援していくかを事前に考える必要がある。
- 「この問いが重要で、考えてみたい」ということを生徒が自分で吟味していく時間を取ることができれば、さらに主体的な読みにつながるのではないかと感じた。ただ、現状として、割り振られた時数の中でそこまで行うことは難しかった。

# 中学2年国語「字のない葉書」 単元・授業デザイン

網田中 長松 優生子

【目標】随筆について知り、この単元で学ぶことを踏まえて、問いを立てることができる。

## 【主な学習内容・学習活動】

学ぶ意味を問う、学ぶ目的を持たせる問い

**第1時**  
 ①本単元で身に付けるべき力、単元の課題を知る。  
 ②随筆の魅力や、向田邦子について知る。  
 ③本文を読み、問いを立てる。

「父、向田敏雄」がどんな人物であったのか複数の描写に着目しながら読み、関連付けて考えたことを「父、向田敏雄の横顔」にまとめよう。

「星の花が降るころに」を用いて、単元課題の例を提示。

**第2時**  
 ①問いを共有する。  
 ②第1時で挙げられた、父の人物像が分かる描写をもとに、前半の父親像と後半の父親像について考える。

知識・技能をつなぐ問い  
 (生徒から出た問いの一部)  
 ・手紙の時だけ家族への愛情を表さない父は、どんな人物か。  
 ・娘が親元を離れた時だけ威厳と愛情に溢れた姿を手紙で見せた父は、どんな人物か。  
 ・周りを気にせず妹の肩を抱いて声を上げて泣く父はどんな人物か。

**第3時**  
 単元課題に取り組む(評価)

見方・考え方を発揮させる問い  
 (問いの一部)  
 ・前半の「罵声やげんこつをする父」と後半の「妹が帰ってくると声をあげて泣く父」を関連付けるとどんな人物像だと分かるか。  
 ・後半部分だけでなく、前半部分の思い出を表現することで、父がどのような人物だと分かるか。

**第4時**  
 単元課題に取り組む(評価)  
 「父、向田敏雄」を交換して読み、感想を交流する。(学びの振り返り)振り返りをする。

学んだ意義を問う、単元の最後に聞きたい問い  
 作者は、父親の人物像を効果的に表現するために、どんな工夫をしていたのだろうか。

**第5時**  
 単元テスト(後日定期テスト)

単元のゴールの姿

◆文学的文章(随筆)を読むときに、人物像を表す言葉に着目し、それらを比較したり関連付けたりして、考えをまとめることができる生徒。

過程	教師のコーディネート・子供の姿
導入	<p>1 問いを立てることのよさと、随筆の魅力について知る。</p> <p>誰かに尋ねられなくても、自分から疑問をもち、学ぶことに挑戦してみよう。今日から学習する随筆は…</p> <p>【めあて】随筆や向田邦子さんについて知り、問いを立てよう。</p> <p>2 単元のゴールと学習計画について知り、見通しをもつ。</p> <p>3 問いの立て方について知る。</p> <p>問いて言われてもどうやって立てたらいいんだろう。分からない言葉を挙げればいいのか。</p> <p>【教師のコーディネート】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問いを立てるときに注意することを伝える。</li> <li>・単元課題の例を提示し、文章のどんなところに着目することが大切なのか共有する。</li> </ul> <p>人物像をまとめるためには、人柄が分かる描写に着目することが大事だよ。人柄が分かる描写を見つけながら読み、問いを立ててみましょう。</p>
展開	<p>4 向田邦子について知り、朗読を聞く。</p> <p>5 問いを立てる。</p> <p>【教師のコーディネート】</p> <p>人物描写を当てはめれば問いができる型を提示する。価値のある問いにするために、問いをどう変えれば良いか、例を示す。              (例)手紙の中だけでは優しい父とはどんな意味だろう              →「手紙の中だけで優しい父」という描写から、父のどんな人物像が分かるか。</p> <p>「字のない葉書」という題名なのに、はじめに父の手紙の話を書いたのはどうしてだろう。</p> <p>前半に描かれる「暴君」や「威厳と愛情にあふれた父」と、後半に描かれる「声をあげて泣き妹の肩を抱いた」父を関連付けるとどのような人柄だと言えそうかな？</p>
終末	<p>6 次の授業について見通しをもつ。</p> <p>みんながどんな問いを立てたのか共有しよう。今日問いを立てられなかった人も、友達の問題を参考にしながら立ててみましょう。</p>

# 中学2年国語「字のない葉書」 単元・授業デザイン

網田中 長松 優生子

学ぶ意味を問う、学ぶ目的を持たせる問い

## 【主な学習内容・学習活動】

第1時

- ①本単元で身に付けるべき力、単元の課題を知る。
- ②随筆の魅力や、向田邦子について知る。
- ③本文を読み、問いを立てる。

「父、向田敏雄」がどんな人物であったのか、複数の描写に着目しながら読み、関連付けて、考えたことを「父、向田敏雄の横顔」にまとめよう。

### 知識・技能をつなぐ問い

(生徒から出た問いの一部)  
 ・手紙の時だけ家族への愛情を表さない父は、どんな人物か。  
 ・娘が親元を離れた時だけ威厳と愛情に溢れた姿を手紙で見せた父は、どんな人物か。  
 ・周りを気にせず妹の肩を抱いて声を上げて泣く父はどんな人物か。

### 見方・考え方を発揮させる問い

(問いの一部)  
 ・前半の「罵声やげんこつをする父」と後半の「妹が帰ってくると声をあげて泣く父」を関連付けるとどんな人物像だと分かるか。  
 ・後半部分だけでなく、前半部分の思い出を表現することで、父がどのような人物だと分かるか。

### 学んだ意義を問う、単元の最後に聞きたい問い

作者は、父親の人物像を効果的に表現するために、どんな工夫をしていたのだろうか。

第2時

- ①問いを共有する。
- ②第1時で挙げられた、父の人物像が分かる描写をもとに、前半の父親像と後半の父親像について考える。

第3時

単元課題に取り組む(評価)

第4時

単元課題に取り組む(評価)

「父、向田敏雄」を交換して読み、感想を交流する。(学びの振り返り)振り返りをする。

第5時

単元テスト(後日定期テスト)

単元のゴールの姿

◆文学的文章(随筆)を読むときに、人物像を表す言葉に着目し、それらを比較したり関連付けたりして、考えをまとめることができる生徒。

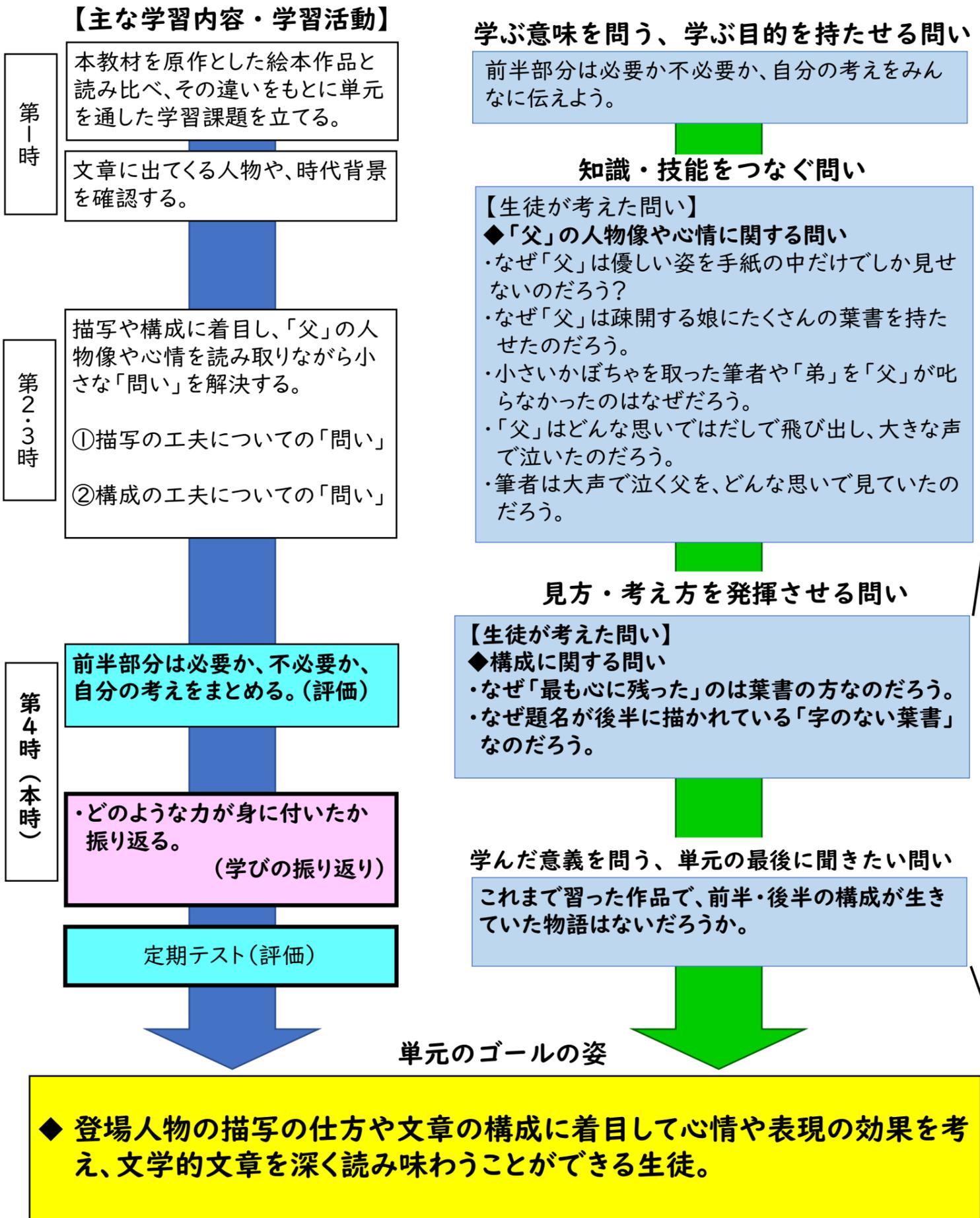
【目標】前半と後半の父親の描写を比較し、表現の特徴について考えまとめることができる。

過程	教師のコーディネート・子供の姿
導入	<p>1 前時の振り返りをし、友達の問いを知る。</p> <p>随筆の魅力ってどんなものがあったかな？ 友達が立てた問いを知って、参考にしてみよう！</p> <p>【めあて】前半部分の父と後半部分の父を比較し、表現の特徴について考えよう。</p>
展開	<p>2 音読をする。</p> <p>3 前半の父に関する描写を捉え、人物像を考える。</p> <p>【教師のコーディネート】 人物像を複数の描写から捉えられるように、書き方の例を提示する。</p> <p>描写をもとに「～で～な人物」や「～だが、～な人物」という形でまとめてみよう。</p> <p>4 後半の父に関する描写を捉え、人物像を考える。</p> <p>なんだかはっきり書いてないから分かりにくいな。前半は怖いイメージなんだけど。 裸足で飛び出すくらいだから、ものすごく心配していたんだよね。家族思いとか、愛情があるとか、そんな表現かな。</p> <p>【教師のコーディネート】 人物像を表す言葉集を提示し、適切な言葉を選んだり、組み合わせたりして、表現できるようにする。</p> <p>5 前半と後半の表現の違いを考える。</p> <p>前半の父親の描写の仕方と、後半の父親の描写の仕方を比べると、どんな違いを感じますか。</p> <p>【教師のコーディネート】 前半と後半の描写を比較できるワークシートを用いて、数の違いや描写の質の違いについて、生徒が考えやすいようにする。</p> <p>前半ははっきり直接的に父親の姿を表現しているけど、後半では行動描写を中心に間接的に表現しているね。</p>
終末	<p>6 単元課題に取り組む。(次時も)</p> <p>最初に立てた問いで挙げた描写だけで十分だろうか。他の描写も関連付けながら、人物像をまとめてみよう。</p>

# 中学2年国語「字のない葉書」 単元・授業デザイン

豊野中 本郷 菜希

【目標】描写や構成に着目しながら、前半部分が必要か不必要かについて、自分の考えをもつことができる。



過程	教師のコーディネート・子供の姿
導入	<p><b>1 前時を振り返り、本時の課題をつかむ。</b></p> <p>めあて：前半部分が必要か、それともなくてもいいのか、自分の考えを伝え合おう。</p> <p>【教師のコーディネート】                      学習課題について、友達と伝え合い、練り上げていくことを伝え、目的意識と相手意識をもたせる。</p>
展開	<p><b>2 本時の課題解決に向け、考えをもつ。</b></p> <p><b>①自分の立場と根拠をまとめる。</b></p> <p>【教師のコーディネート】                      前半部分と後半部分の共通点や相違点に着目して考えることができるようにする。</p> <p>前半と後半の違いは前半には厳しい「父」の姿があることだよな。厳しいからこそ、……だから前半も「必要」だと思う。</p> <p><b>3 意見を交流する。</b></p> <p>私は前半も必要だと思う。前半の厳しくて怖い「父」があるからこそ……。</p> <p>私は必要ないと思います。後半の「父」の行動には、特に思いが……。</p> <p><b>4 意見を練り直す。</b></p> <p>【教師のコーディネート】                      友達の意見を踏まえて意見を変えたり、根拠を付け足したりして、よりみんなを納得させられる意見にするように声を掛ける。</p> <p>みんなの意見を聞くと、前半は必要だと思えてきたから、もう一度まとめなおそう。</p>
終末	<p><b>5 既習事項とつなげる。</b></p> <p>【教師のコーディネート】                      既習事項とつなげることで、物語の構成にも注意して読むと、物語を深く読めるようになることに気付くことができるようにする。</p> <p>「少年の日の思い出」も前・後半があったけど、前半の演出が後半の伏線になっていたな。</p> <p><b>6 学習を振り返る。</b></p> <p>これから構成にも注目して読んでみよう。                      ・行動描写から登場人物の心情を読み取れるようになった。</p>

# 社会科

美里町立中央中学校

畑口 康熙

宇城市立青海小学校

佐田里絵子

宇城市立小川小学校

村上歌奈子

## 1 教科テーマ

「問いをもたせ、問いをつなぐ単元デザインの活用」  
～中3公民分野の実践を通して～

## 2 テーマ設定の理由

「教科書を読んで終わり?」「暗記科目?」「研究授業見たことない……」という声が聞かれることも多い社会科だが、授業者の工夫次第では、子供たちが「もっと知りたいな」「調べたいな」「考えてみたい」と感じる授業ができる。「小学校だから」「中学校だから」の垣根をなくし、児童・生徒に「どう問いをもたせるか」を小、中学校の先生方と一緒に考える機会になればと思い、本テーマを設定した。

## 3 活動概要

回	期 日	活 動 内 容
1	6月 2日	取組テーマの検討・決定 計画立案
2	8月 7日	取組テーマについて協議 単元デザイン・授業づくりについて協議・検討
3	10月 7日	研究授業 中央中学校3年「個人の尊重と日本国憲法」
4	11月11日	研究授業振り返り・まとめ 報告会に向けた協議・検討
5	12月 8日	報告会に向けた打合せ・リハーサル
6	12月26日	成果報告会

## 4 単元デザイン作成における工夫点

- 教科書の資料の出し方、順番の工夫
- 生徒の「振り返り」「つぶやき」をつなぐ
- 「問い」の解決に向かう調べ学習における、形態・ツールの選択



生徒の主体的な学びへ

## 5 成果と課題

### 【成果】

- 教科書の資料の活用方法（出し方・順番等）を工夫することで、主体的な学びにつながることを改めて実感した。限られた時間内での最大限の教材研究の仕方について学ぶことができた。
- 小・中の教員が一つの授業を一緒に検討することで、互いの指導内容や方法について共有でき、教科の系統性や違いなど、互いの今後の授業づくりの視点を得た。

### 【課題】

- 生徒にとって、より身近な教材・資料の選定（教材開発）の時間を確保することができなかった。身近な資料と教科書の資料を関連させることで、より深く自分事として捉えさせていきたい。
- 評価の妥当性、個に応じた指導の工夫については、十分な話し合いができなかった。

中学3年社会（公民分野） 「人権と共生社会」 単元・授業デザイン案

中央中 畑口康熙 青海小 佐田里絵子 小川小 村上歌奈子

【主な学習内容・学習活動】

○「ちがいのちがい」や前節での学習を振り返る。  
○日常生活における平等や不平等について話し合う。

○以下の点に着目しながら、資料等での学習（調べ学習）を行う。

- ★基本的人権と個人の尊重
- ★平等権
  - ・様々な差別に対して
  - ・共生社会を築くために
- ★自由権
- ★社会権
- ★人権を確実に保障するための権利
- ★「公共の福祉」と国民の義務

見方・考え方を発揮させる課題  
自由（権利）と自由（権利）がぶつかったらどうすべきだろう。  
～「公共の福祉」について考えよう～ ※グループ学習

振り返りシートの作成  
（思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度を主に評価）  
※学習したことを振り返り、自分なりに考えを整理する。

単元（定期）テスト

単元のゴールの姿

- ◆日本国憲法の基本的原則を具体的な生活との関わりに着目し、自由・権利と責任・義務との関係を社会生活の基本として広い視野から理解する姿
- ◆最高法規である日本国憲法で人権が保障されている意義について、根拠をもとに自分の意見をまとめる姿

学ぶ目的を持たせる学習課題

最高法規である憲法に、人権が保障されているのはなぜだろう。

知識・技能をつなぐ問い（概念化）

さまざまな差別に対して、どのように平等が目指されているのだろう。

全ての人が平等に生きるための取組とは何だろう。

憲法にはどのような自由が保障されていて、なぜ、保障するのだろう。

人間らしい生活を送るために、何が必要とされているのだろう。

人権を保障するための権利とは何だろう。

人権を保障するための責任や義務とは何だろう。

見方・考え方を発揮させる学習課題

自由（権利）と自由（権利）がぶつかったとき、どうすべきなのだろう。

学んだ意義を問う、単元の最後に聞きたい問い

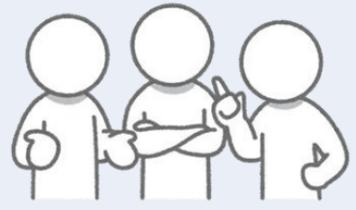
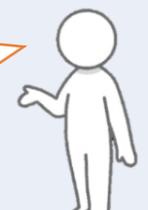
日本国憲法では、わたしたちの人権はどのように保障されているのだろう。

定着確認

（知識・技能を主に評価）

【目標】

人権と人権、自由と自由が対立した場合、どちらを優先すべきか考えることを通して、人権が守られる社会をつくるためにどうすべきかについて、自分の意見をもつことができる。

過程	教師のコーディネート・子供の姿	
導入	<p>前時までの学習を確認する。</p>  <p>（イメージ）</p> <p>【前時までの振り返りより】 ・日本国憲法が多くの自由権を保障しているのは、一人一人の尊重と不利益を防ぐためである。</p> <p>【学習課題】自由と自由がぶつかったとき、どうすべきなのだろう。</p>	前時までの問いを提示
展開	<p>学習課題について、グループで意見をまとめる。</p>  <p>（イメージ）</p> <p>①効率的ではなく、無駄になっていることは？ ②強制的な立ち退きを求められるのか。その際、住民が主張できる権利は？ ③立ち退きの場合の、補償や配慮は？</p> <p>グループで話し合ったことを発表し、全体で共有する。</p> <p>【生徒から出た意見の例】 ・強制立ち退きは（できる）。 →主張できる権利・・・経済活動の自由 ・立ち退く場合の補償は（再建費用）。 →補償は？・・・土地代無償</p> 	グループでの話し合い↓全体での意見交流
終末	<p>学習課題に対する自分なりの答えをまとめる。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>「公共の福祉」について考えよう</p> <p>(4) 「公共の福祉」によって人権を制限する場合、どのようなことに配慮する必要があるか。考えをまとめよう。</p> </div> <p>「公共の福祉」によって人権を制限する場合、人権の制限は必要最小限度にとどめ、目的と手段のバランスを慎重に検討することが特に重要</p> <p>日本国憲法では、「公共の福祉」について、人権相互の矛盾・衝突を調整するための原理とされています。「公共の福祉」は、ある人の人権行使が他人の人権を侵害する場合に、すべての人権が平等に尊重されるように調整するため、人権を制限する際は、「人権対人権」の調整の観点からも、上記の配慮が特に重要。</p> <p>振り返りをする。</p>	振り返りを共有

# 算数・数学科

宇土市立宇土小学校  
宇土市立走瀧小学校  
宇城市立松橋中学校

岩本 亜紀子  
高森 光宏  
杉本 秋良

## 1 教科テーマ

子供の学びをつなげる単元デザインの工夫  
～数学的な見方・考え方を働かせる図形領域における授業実践を通して～

## 2 テーマ設定の理由

- 現行の学習指導要領では、「見方・考え方」を働かせた学習活動（数学的活動）を通して、目標に示す数学的に考える資質・能力を育成することが求められている。  
そこで、単元や内容のまとまりを見通した授業改善を行うことが重視されているが、本時主義からの脱却に至っていない。
- 教師が内容のつながりを意識し、その学習で働かせる「数学的な見方・考え方」を軸に、単元をデザインし、授業づくりを行うことで、児童生徒は新たな内容の学習の際、既習の学習内容や考え方などに関連付け、統合的・発展的に考えることができるようになる。以上からキーワードを「つなぐ」とし、本テーマを設定した。

## 3 活動概要

回	期 日	活 動 内 容
1	6月 2日	取組テーマの検討・決定 計画立案
2	8月 7日	取組テーマ・単元デザイン・授業づくりについて協議・検討
3	9月 25日	研究授業 小学6年「円の面積」
4	11月 28日	研究授業 中学1年「平面図形」
5	12月 18日	実践発表会に向けて（事前打合せ）
6	12月 26日	成果報告会

## 4 単元デザイン作成における工夫点

- ゴールの姿（本単元の内容を身に付けた子供の姿）を明らかにして、その実現に向け、単元全体を見通した「教師が教えるポイント」、「子供たちが考えるポイント」を整理し、子供たちがゴールまでたどり着けるようにした。
- ゴールの姿に設定した「説明できる」の達成に向け、教師が数学的な表現を意識して使うことで、子供たちが説明をするときに活用できるようにするとともに、説明する活動を位置付けた。
- 「問い＝考えてほしい（疑問をもってほしい）」と考え、子供たちが問いをもてるように、単元内の学習のつながりと問いをリンクして考えた。

## 5 成果と課題

### 【成果】

- 単元を見通した計画を立てることで、押さえるポイントが明確になり、教材研究が進んだ。
- 数学的な見方・考え方を軸とした図形領域の単元デザインの作成を通して、小学校での学びと中学校での学びとのつながりを意識し、見通すことができた。

### 【課題】

- 子供たちとゴールの姿や学習内容等を共有する効果的な方法や手立て等について
- 数学的な表現を用いて、説明できるようになるための単元構想について

# 小学6年算数「円の面積」 単元・授業デザイン

【主な学習内容・学習活動】  
6時間

走瀧小 高森 光宏

①面積比べ  
面積を大きい順に並べよう  
□ ○ △ □ ▽ ▯  
円のおおよその面積を比べることができる。

②円の面積を調べる  
円のおおよその面積を求めることができる。

③円の面積の公式を作る  
円の面積を求める公式を理解し、円の面積を求めることができる。

④円を含む複合図形の面積を求めよう  
多様な方法で円を含む複合図形の面積の求め方を考え、図や式を使って説明することができる。

⑤まとめ・確かめよう  
複合図形Bの面積を求める。

【振り返り】  
既習の図形を基にすれば面積を求めることができたよ。  
○○さんの面積の求め方が私にとっては分かりやすかったよ。  
円の面積を調べたけど・・・

学ぶ意味を問う、学ぶ目的を持たせる問い

円の面積は求められるのだろうか。

知識・技能をつなぐ問い

曲線の中の面積を求めることができるのだろうか。  
(直線で囲まれた図形の面積を基にする。)

学びを深める問い

正確な円の面積はいくつなのだろう。

知識・技能をつなぐ問い

円の面積の公式はどうなるのだろうか。  
(直線で囲まれた図形の面積を基にする。)

定着確認

(総括的評価：知識・技能)



見方・考え方を発揮させる問い

複合図形Aの面積はどうやって求めることができるのか。

- これはどんな形といえるのかな
- 今までの知っている図形に見えないかな
- ここを切ってみると・・・

定着確認

(総括的評価：知識・技能)

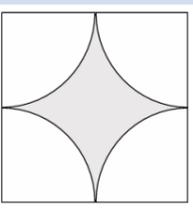
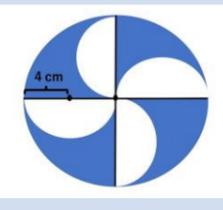
学んだ意義を問う、単元の最後に聞きたい問い

複合図形Bの面積求められるかな。

単元のゴールの姿

- ◆円の面積の求め方の公式を理解し、円の面積を求めることができる児童
- ◆様々な複合図形に対して既習の図形を見立てて図形を理解し公式を組み合わせ面積の求め方を説明できる児童

【目標】多様な方法で円を含む複合図形の面積の求め方を考え、図や式を使って説明することができる。(4/6時間)

過程	教師のコーディネート・子供の姿
導入	<p>1 本時の問題をつかむ。</p> <p>色を塗った部分の面積を求めよう。</p>  <p>既習事項とのズレ</p> <p>曲線で囲まれています。</p> <p>公式でいきなり答えは出せなさそう。</p> <p>どんな図形が見えますか</p> <p>円の面積の公式が使えるかな？</p> <p>(めあて)ラグビーボールの面積の求め方を説明しよう。</p>
展開	<p>2 問題解決に向けて活動する。</p> <p>①自分で考える。 ・円と三角形の公式を使う ・正方形と円の面積を使う</p> <p>②全体で考える。 ※使った公式ごとに分類していく。重なりを引かない誤答についてふれ間違いを説明できるようにする。 ※図と式を関連付けて板書することで説明するとき視覚的支援ができるようにする。</p> <p>円の4分の1から三角形を引いて <math>78.5 - 50 = 28.5</math> だからそれからえっと・・・</p> <p>それは葉っぱの半分だから2倍します。だから答えは57になります。</p> <p>ではこれはどういうことだろう</p> <p>正方形から円の4分の1を引いて2倍するとのこりが出るので、その2個分を正方形から引くと答えです。</p> <p><math>100 - 78.5 = 21.5</math> <math>21.5 \times 2 = 43</math> <math>100 - 43 = 57</math></p> <p>3 本時をまとめる。</p> <p>(まとめ)学習した図形を組み合わせると求めることができる。</p>
終末	<p>4 適用問題を解き、本時の学習を振り返る。</p> <p>①適用問題を解く。 色を塗った部分の面積を求めましょう。</p>   <p>②今日の振り返りを書く。</p> <p>見たことない図形も学習した図形を組み合わせて解けることが分かった。</p> <p>はじめはどうやって求めるか分からなかったけど、友達と話してできるようになってよかった。○○の説明が分かりやすかった。</p>

# 中学1年数学「平面図形」 単元・授業デザイン

松橋中 杉本秋良

## 【主な学習内容・学習活動】

**【単元の導入】**  
「タイムカプセルを埋めた場所」についての謎解きの場面で、基本的な用語を確認しながら、図形学習の興味・関心を高める

**【直線と図形】**  
定規、コンパス、分度器、ものさしを使った操作活動を通して、図形についての基礎となる用語や記号を身に付ける(3)

**【図形の移動】**  
・折り紙を用いてできた対称性のある8つの合同な図形について、それらを移動の見方から捉え、図形間の関係を見いだす(2)  
・基本の移動を組み合わせると、図形はどんな位置にでも移動することができることを確認する(1)

**【基本の作図】**  
ひし形の対称性を根拠にして、基本の作図の方法を理解する(4)  
・線分の垂直二等分線・角の二等分線  
・直線上の点を通るその直線の垂線  
・直線上にない点を通るその直線の垂線

**【移動と作図の利用】**  
・羊が歩く道のりをもっとも短くなるコースを選ぶ場面で、問題解決に取り組む(1)

## 確認テスト

**【円とおうぎ形】**  
・円の接線の性質を理解する(1)  
・おうぎ形の中心角や弧の長さ、面積の関係について理解する(1)

**【円とおうぎ形の計量】**  
・円の周の長さや面積の求め方の確認(1)  
・おうぎ形の弧の長さや面積の求め方を理解する(1)  
・おうぎ形の中心角の求め方を理解する(1)

## 単元テスト

**学ぶ意味を問う、学ぶ目的を持たせる問い**  
「タイムカプセルを埋めた場所」の調べ方はどう説明したらよいだろうか？

**知識・技能をつなぐ問い**  
図形を簡潔・明瞭に表すには、どのように表したら良いだろうか？

**形と大きさを変えないで図形を動かすとは、どういうことだろうか？**

**垂直二等分線や角の二等分線、垂線を作図するにはどうすればよいのだろうか？**

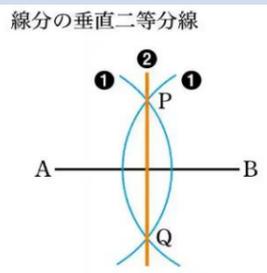
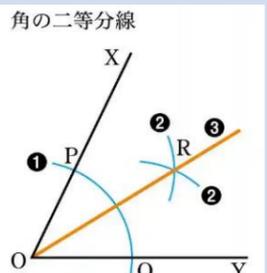
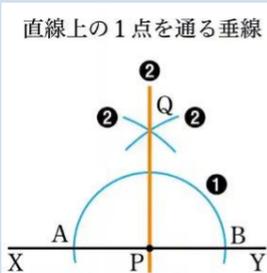
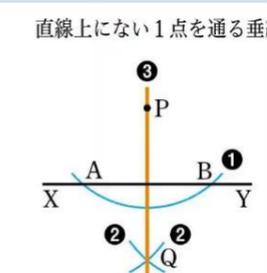
**見方・考え方を発揮させる問い**  
杉本先生は、下の①②の条件を満たす場所であいつ運動をしたいと思っています。杉本先生があいつ運動をする場所はどうしたら見つかるだろうか。  
① 正門と裏門から同じ距離の場所  
② 職員玄関から最も近い場所

**学んだ意義を問う、最後に聞きたい問い**  
「タイムカプセルを埋めた場所」の調べ方はどう説明したらいいだろうか？

## 単元のゴールの姿

- ◆ 図形の基本的な性質や用語を理解し、図形を正確に捉える姿。
- ◆ 基本的な作図や観察・操作を通して、図形の性質や関係に着目して考察しようとする姿。
- ◆ 図や式、言葉を用いて図形の性質について筋道立てて説明する姿。

【目標】 手順を考えて条件にあう図を作図し、その方法を説明することができる。

過程	教師のコーディネート・子供の姿
導入	<p>1 本時のめあてをつかむ。 【問題】 杉本先生が挨拶運動をしている場所はどこだろうか？ 条件① 正門と裏門から同じ距離の場所 条件② 職員玄関から最も近い場所 (1) 問題を通して、基本の作図について振り返る。</p> <p>線分の垂直二等分線  角の二等分線  直線上の1点を通る垂線  直線上にない1点を通る垂線 </p> <p>前回までに習った基本の作図で見つけてみよう！ 4つの基本の作図でそれぞれ「何が」ひけたっけ？</p>
展開	<p>【めあて】 条件にあう場所を見つける方法を説明しよう。</p> <p>【課題】 杉本先生が挨拶運動している場所Pを作図しなさい。</p> <p>2 課題1の解決に取り組む。 (1) 見直しをもつ。(個人→ペア) 「同じ距離にある」ということは・・・ 「最も近い」ということは・・・ (2) 作図する。(個人→ペア→共有) 「同じ距離にある」から垂直二等分線をひけばいいね。「最も近い」から職員玄関から垂線を、その2本の線の交点が点Pだね！ (3) 点Pの見つけ方を説明する。(ペア→共有)</p> <p>【まとめ】 条件にあう場所を作図で見つける方法は、基本の作図(垂直二等分線・垂線・角の二等分線)を根拠とし組み合わせることで、説明することができる。</p> <p>【チャレンジ】 次の点Pを作図しなさい。(R3熊本県高校入試B問題 2(5))</p> <p>3 チャレンジ問題の解決に取り組む。 (1) 見直しをもつ。(全体) 角の二等分線の作図で<math>\angle BAP = \angle CAP</math>は作れそうだね。 (2) 作図する。(個人→ペア→共有) 正三角形を使えば<math>60^\circ</math>は作図できるけどな～。 (3) 作図の仕方を説明する。(ペア→共有) 既習事項をつなげたり、組み合わせたりして考えることで、いろいろな問題を解決できます。 それらを組み合わせればいいね！！</p>
終末	<p>4 適用問題に取り組む。 (1) 教科書P181 8に取り組む。(教科書に書き込む) (2) 「数学の友」P63 4に取り組む。</p>

## 1 教科テーマ

学習内容と実生活を関連付けることができる生徒の育成  
～単元デザインの活用を通して～

## 2 テーマ設定の理由

理科の学習を指導する中で、授業での内容は理解が深まっても、実生活での自然現象との関連付けが十分できておらず、日常生活で生徒が抱く素朴な疑問が解決されないままであると感じていた。そこで、学習内容と実生活を結び付けるような場面を設定することで、生徒がより理科に興味・関心をもつようになり、主体的に学ぶ態度や科学的思考力も高まるのではないかと考え、本テーマを設定した。

## 3 活動概要

回	期 日	活 動 内 容
1	6月 2日	取組テーマの検討・決定・計画立案
2	8月 26日	取組テーマ・単元デザインについての協議
3	9月 19日	取組テーマ・単元デザインについての協議
4	10月 30日	実践のまとめ
5	12月 19日	発表準備
6	12月 26日	実践発表

## 4 単元デザイン作成における工夫点

- 学習内容と実生活を結び付けるような問いや仕掛けを、教師が計画的に設定し単元デザインに組み込んだ（単元中のどこで、どのような問いを、どのように問うかを協議した）。
- 生徒が日常生活で疑問を抱くような場面を用いたり、教科書の図や資料等を日常生活の身近な場面に置き換えたりして課題を設定した。

## 5 成果と課題

### 【成果】

- 授業後の生徒の発言や振り返りの文章から、日常生活の疑問を解決できたことへの達成感が感じられた。
- 授業後に、実生活での新たな疑問を見つけ、さらに探究しようとする生徒の姿が見られた。
- 協議を重ねる時間を十分確保して単元デザインを作成したことで、単元の中で身に付けた学習内容を活用する場面を計画的に設定することができた。

### 【課題】

- 単元デザインを活用することで、科学的思考力の向上につながったかどうかの検証までには至っていない。
- 授業後に生徒が抱いた日常生活の疑問を解決するための時間を確保できなかった。

# 中学3年理科「力のはたらき方」単元・授業デザイン

鶴城中 小篠 怜央

## 【主な学習内容・学習活動】

### 単元の導入

・単元全体の問いを設定する。

### 1節 力の合成と分解

・実験を通して、力の合成と分解について学ぶ。  
 ・学んだことを生かして、身近な事象について考える。(問いA)  
 ・学んだことを生かして、身近な事象について説明する。(問いB)

1節の問いの振り返り(評価)

### 2節 慣性の法則

・実験を通して、慣性や慣性の法則について学ぶ。  
 ・学んだことを生かして、事象について説明する。(問いC)

### 3節 作用・反作用の法則

・実験を通して、作用・反作用の法則について学ぶ。  
 ・学んだことを生かして、事象について説明する。(問いD)

2節・3節の問いの振り返り(評価)

### 4節 水中ではたらく力

・実験を通して、水圧と浮力について学ぶ。  
 ・学んだことを生かして、身近な事象について説明する。(問いE)

4節の問いの振り返り(評価)

### 単元全体の問いの振り返り

単元全体の問いに対して、1~4節で学んだことを生かして説明する。

## 単元のゴールの姿

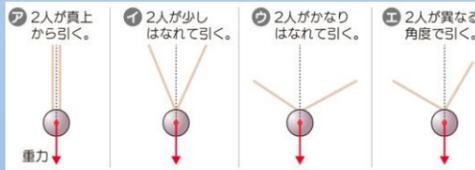
四つの力のはたらき方について理解し、説明することができる。

- ・力は合成したり、分解したりできる。
- ・物体には、外から力を受けない限り慣性の法則がはたらく。
- ・二つの物体間で力がはたらく時、作用・反作用の法則がはたらく。
- ・水中の物体には水圧が加わることで、浮力がはたらく。

## 学ぶ意味を問う、学ぶ目的を持たせる問い

単元全体の問い「力とは何だろうか」

問いA「物体を二人で持つ時、どの持ち方の時に最も軽く感じるだろうか」



問いB「荷物を持つことを手伝ってもらったご老人は、楽になった(小さな力で持てた)のだろうか」



問いC「テーブルクロス引きで、物体が動かないのはなぜだろうか」

問いD「力を加えた方向と逆向きに物体が動くのはなぜだろうか」

問いE「巨大客船やボウリングの球が水に浮くのはなぜだろうか」

学んだ意義を問う、単元の最後に聞きたい問い

単元全体の問い「力とは何だろうか」  
 1~4節の学びを生かして考えよう。

## 【目標】

実生活上で生じる疑問に対して、力の合成・分解を活用して解決(説明)することができる。

過程	教師のコーディネート・子供の姿
導入	<p>【復習】力の合成・分解を振り返る。</p> <p>力Aと力Bを合成すると、合力は力Fになる</p> <p>力Fを分解すると、分力は力Aと力Bになる</p> <p>あるご老人が力Cで荷物を支えていました。近くにいた男子は横向きの力Aを加えて荷物を持つことを手伝いました。</p> <p>【課題】「荷物を持つことを手伝ってもらったご老人は、楽になった(小さな力で持てた)のだろうか。」</p>
展開	<p>【予想】二人で持つから、楽になるのでは？</p> <p>少年が持つ力Aとご老人が持つ力Cの合力が力Bになると考えるといいのかな？</p> <p>力を合成をすると、斜めの力ができるから・・・</p> <p>じゃあ、力Bはどうやって求めるといいのかな？</p> <p>【実習】学習した合力・分力を作図で求める。</p> <p>合力の求め方</p> <p>分力の求め方</p> <p>【考察】少年が持つ力Aとご老人が持つ力Bで平行四辺形ができるはずだね</p> <p>ご老人が楽になったかどうかは、一人で持った時の力Cと少年と持った時の力Bを比べると分かるね！</p>
終末	<p>【まとめ】</p> <p>ご老人は、楽にはならなかった。なぜなら、少年が横向きに力を加えると、ご老人は一人で持つ時よりも大きな力で荷物を持つことになるから。</p> <p>【振り返り】本時の振り返りを書く。</p>

# 中学3年理科「生物の成長と生殖」単元・授業デザイン

## 【主な学習内容・学習活動】

### 学びの足跡シート①(レディネス)

【成長とは何か考える】  
動物(ヒト)や植物(タマネギ)のような多細胞生物が成長するときには、体にどのような変化が起きているのかその仕組みに目を向け考える。

【成長の基本を押さえる】  
「体細胞分裂」という細胞分裂によって細胞数が増え、それぞれの細胞が元の大きさに戻ることや分裂する際の仕組みを知る。

【生殖の仕組みを考える】  
なぜ親と似ているのか、似ているけど違うところもあるのはなぜか、完全に親と同じ生き物はいるのかなどについて考える。

【生殖の仕組みについて押さえる】  
無性生殖・有性生殖それぞれの仕組みと特徴を知る。

### 学びの足跡シート②(評価)

【成長・生殖を理解し、活用する】  
成長と生殖の仕組みを理解した上で、自分の身長が伸びた仕組みや、なぜヒトは有性生殖を行っているのかなど身近な問題に置き換えて考える。

### 章のまとめテスト(評価)

学びの足跡シート③(評価)  
学びの足跡シート完成

## 単元のゴールの姿

- ◆ 学習内容をもとに、生き物の成長や生殖が自分の身近なものであるという認識を強め、その規則性を理解し、様々な生き物の成長や生殖のしくみに興味をもち自ら調べようとする姿。
- ◆ 生き物の成長や生殖のしくみについて、学習内容をもとに根拠をもって答える(説明する)ことができる姿。

松橋中 高田 圭

学ぶ意味を問う、学ぶ目的を持たせる問い

A: 皆の身長はどうやって伸びたのだろうか?  
B: 皆は何で親に似たところがあるのだろうか?

### 知識・技能をつなぐ問い

なぜ細胞が分裂すると身長が伸びるのか?

細胞の数が増えるからその分大きくなるのかな  
分裂したら一つ一つの細胞は小さいのではないかな

親と似ているけど完全に同じではないのはなぜだろうか?

両親という時点で二人いるから同じは難しいのかな  
完全に一緒だとコピーだから両親じゃなくていいのかも

### 見方・考え方を発揮させる問い

### 【有性生殖と無性生殖を比較する】

有性生殖と無性生殖という二つの生殖方法があるが、どちらの生殖方法の方が優れているのだろうか?  
また、どのような方法を取ればこの問いを解決に導けるだろうか?

両親からどのようにそれぞれの特徴を受け継いでいるのだろうか?

学んだ意義を問う、単元の最後に聞きたい問い

A": 自分の身長はどうやって伸びたのだろうか?  
B": なぜヒトは有性生殖を行っているのだろうか?

## 【目標】

有性生殖と無性生殖を比較することで、それぞれの生殖方法の特徴をより深く理解することができる。



過程	教師のコーディネート・子供の姿
導入	<p>1 有性生殖と無性生殖がどのような生殖方法だったのか確認する。</p> <p>2 疑問について予想する。</p> <p>なぜ生殖方法が二つあるのだろうか?</p> <p>予想 無性生殖から有性生殖に進化したのでは? 有性生殖の方が優れているけど…?</p>
展開	<p>3 課題を確認する。</p> <p>課題: 本当に有性生殖の方が無性生殖より優れているのだろうか?</p> <p>メリットが多い方が優れている? デメリットも考える必要があるのでは? メリットとデメリットを比べてみれば分かる</p> <p>4 解決に向けて考える。</p> <p>有性生殖と無性生殖を比較しどちらが優れているか考える</p> <p>○メリットやデメリットを考える際は事前に学習した有性生殖と無性生殖の特徴をもとにした根拠のあるものになるように机間指導を行っていく。</p> <p>○班で意見を共有した後全体で意見を共有することで、自分では考えられなかった意見や思考に触れ、考え方が広がるように工夫していく。</p> <p>○有性生殖のデメリットが無性生殖で解決され、無性生殖のデメリットが有性生殖では解決されているという事実からどちらの生殖方法が優れていると一概には言えないということに気付けるような板書や意見の取り上げ方の工夫を行う。</p>
終末	<p>5 まとめ</p> <p>有性生殖の方が優れているとは言えない。 なぜならそれぞれの生殖方法にメリットやデメリットがありその良さを生かした生殖を行っているから。</p> <p>6 新たな疑問を共有する。</p> <p>無性生殖と有性生殖の両方を行っている生物はいないのだろうか?</p>



# 外国語・英語科

宇城市立小川中学校

森島 千晴

宇土市立花園小学校

古閑 美帆

宇城市立河江小学校

首藤 詩音

## 1 教科テーマ

自分の思いや考えをいきいきと伝え合うことができる  
生徒の育成

～言語活動を通じた指導の充実～

## 2 テーマ設定の理由

【課題】知識・技能の定着が十分ではなく、既習事項の活用が図れていない。

【解決へ向けて】

- ・児童生徒が考えながら使う経験を繰り返し行っていくこと
- ・既習表現を児童生徒から引き出す工夫
- ・文脈を捉え、コミュニケーションの見通しをもたせる指導の工夫  
これらを意識して言語活動を通じた指導の充実を図る。

## 3 活動概要

回	期 日	活 動 内 容
1	6月 2日	取組テーマの検討・決定、計画立案
2	8月 7日	取組テーマについて協議、研究授業に向けて（単元デザイン、授業づくりについて協議・検討）
3	10月20日	研究授業 首藤詩音先生 河江小6年 「Lesson5 Where do you want to go?」
4	11月18日	成果報告会に向けて協議
5	12月19日	成果報告会に向けて協議、打合せ
6	12月26日	実践発表

## 4 単元デザイン作成における工夫点

- 単元内に言語活動を適切に設定して、知識・技能の活用を図ることができるようにした。
- 児童生徒が、コミュニケーションの見通しをもつことができるように、コミュニケーションの目的・場面・状況等を英語で把握する活動に取り組んだ。
- 児童生徒がコミュニケーションの見通しをもち、自ら伝える内容や表現を考えることを繰り返すことで、児童生徒が主体的に学ぶ単元デザインを目指した。

## 5 成果と課題

【成果】

- 既習表現を児童生徒から引き出し、活用することができた。
- 目的・場面・状況を児童生徒が自ら捉えることで、活動に見通しをもたせることができた。

【課題】

- 言語活動において大切な目的・場面・状況の設定や言語活動後の指導について今後さらに検討していく必要がある。

河江小 首藤 詩音

【主な学習内容・学習活動】

・ALTのメッセージを聞き、単元のゴールを立てる。  
・学習の見通しを立てる。

・行きたい国やそこでしたいことの表現を知る。  
・自分が行きたい国やそこでしたいことをタブレットで調べる。

・行きたい国とそこでしたいことを友達と伝え合う。

・ALTの友達に熊本のことを知ってもらうために、熊本の魅力を紹介する。

・ALTが好きなことを聞き、ALTにおすすめする内容を考える。

・発表に向けて、内容を付け加えたり整理したりする。

・ALTに行きたい国とそこでしたいことやできることなどを発表する。

言語活動を通して

学ぶ意味を問う、学ぶ目的を持たせる問い

相手が行ってみたいと思えるようなお勧めの場所の魅力を伝えるにはどうすればよいのだろうか。

知識・技能をつなぐ問い

魅力を伝えるためにはどんな表現が使えるだろう。

見方・考え方を発揮させる問い

〈①目的・場面・状況を捉える問い〉

ALTの友達は、何を知りたいのだろう。  
Where? What does he want to do?  
What's his question?

〈②目的・場面・状況に応じた表現を引き出す問い〉

熊本に初めて来るALTの友達に熊本の魅力を伝えるためには、どんな表現が使えるのだろう。

〈③相手に応じた内容になっているか確認する問い〉

ALTのJOSH先生は行ってみたいと思うだろうか。

定着確認

(総括的評価：知識・技能)

学んだ意義を問う、単元の最後に聞きたい問い

魅力を伝える時には、どんな表現を使うとよいのだろう。

単元のゴールの姿

◆ ALTが行ってみたいと思えるように、自分の行きたい国についてそこでしたいことやできることなどの魅力を伝えている姿。

【目標】 (本時4/8)

ALTの友達に熊本のことを知ってもらうために、You canやIt'sを使って熊本の魅力を紹介することができる。

過程	教師のコーディネート・子供の姿	
導入	1 言語活動の目的・場面・状況をつかむ。 ①動画を見て、内容をつかむ。  Where? What does he want to do? What's his question?	動画視聴
	②どんな表現を使うとよいか、見通しをもつ。 熊本のおすすめについて話すのかな。 阿蘇・・・英語で何と言えばいいのかな。	
展開	2 Activity1 見通しへの気付きをもとに考えた英語を友達と伝え合う。 阿蘇・・・英語で何と言えばいいのかな。	動画撮影
	3 動画の内容(目的・場面・状況)を全体で共有する。 初めて熊本に来る人に、熊本でできることを紹介するのか! 【めあて】初めて熊本に来るALTの友達に、熊本の魅力やできることを紹介しよう。	
	4 どんな表現を使うとよいか、全体で確認する。 魅力を伝える時には、どんな表現が使えますか。 You can ( visit / see / eat / buy / enjoy)が 使えそうだな。 魅力が十分に伝わりますか。 It's ( beautiful / big / famous / delicious )を 付け加えると、より魅力が伝わるな。	
終末	5 You can～.の表現を練習する。 6 Activity2 ①伝えたいことをもう一度考えて、ワークシートに記入する。 ②ワークシートのメモをもとに、熊本の紹介を友達と伝え合う。 You can visit Mt.Aso. It's big. You can see beautiful nature. You can enjoy hiking.	動画撮影
	7 本時の学習を振り返る。 ①本時の振り返りを書く。 魅力を伝える時は、You canを使えることが分かった。 It's～をつかうと、より詳しく伝えることができた。 You canやIt'sを行きたい国の紹介でも使いたい。 ②タブレットで動画を撮影する。	

# 令和7年度

## 宇城管内学力向上ワーキング・グループ

### 国語

宇城市立不知火小学校	朝倉 朋実 教諭
宇土市立網田中学校	長松 優生子 教諭
宇城市立豊野中学校	本郷 茉希 教諭

### 社会

宇城市立青海小学校	佐田 里絵子 教諭
宇城市立小川小学校	村上 歌奈子 教諭
美里町立中央中学校	畑口 康熙 教諭

### 算数・数学

宇土市立宇土小学校	岩本 亜紀子 教諭
宇土市立走瀉小学校	高森 光宏 教諭
宇城市立松橋中学校	杉本 秋良 教諭

### 理科

宇土市立鶴城中学校	小篠 怜央 教諭
宇城市立松橋中学校	高田 圭 教諭

### 外国語・英語

宇土市立花園小学校	古閑 美帆 教諭
宇城市立河江小学校	首藤 詩音 教諭
宇城市立小川中学校	森島 千晴 教諭

## 宇城市町教育委員会連絡協議会

会長	野尻 絹子
宇土市教育長	前田 一孝
宇城市教育長	平岡 和徳
美里町教育長	宮寄 幸仁
事務局	日方 和光
	(宇城市教育委員会指導主事)
	上田 美保

## 宇城教育事務所

所長	竹下 英希
主幹(指導課長)	宮本 直子
指導主事	原武 聡子 (国語)
指導主事	松川 紘士 (社会)
指導主事	浅井 重光 (算数・数学)
指導主事	野村 恒平 (理科)
指導主事	若山 竜介 (外国語・英語)

## 宇城管内学力向上ワーキング・グループ 実践事例集

令和8年3月発行

発行者 宇城市町教育委員会連絡協議会  
宇城教育事務所